


講義・講演・工場見学等実施報告書

大学改革推進事業（COC+）

| | | | | | |
|---|--|--------|--------|---|--|
| 食と観光で世界を魅了する「かごしま」の地元定着促進プログラム | | | | | |
| 実施日時 | 令和元年 7月 9日（火） 14:40 ～ 16:10 | | | | |
| 実施場所 | 都市環境デザイン工学科 4年教室 | | | | |
| 実施形態 | ① 講義・講演 | | | | |
| 対象学生 | 都市環境デザイン工学科 4年 34名 | | | | |
| 担当者 | <table border="1"> <tr> <td>鹿児島高専</td> <td>企業・団体等</td> </tr> <tr> <td>都市環境デザイン工学科 教授 堤 隆 電子制御工学科 准教授 吉満 真一</td> <td>所属：鎌田建設株式会社 役職：取締役副社長 氏名：鎌田 安典 氏</td> </tr> </table> | 鹿児島高専 | 企業・団体等 | 都市環境デザイン工学科 教授 堤 隆 電子制御工学科 准教授 吉満 真一 | 所属：鎌田建設株式会社 役職：取締役副社長 氏名：鎌田 安典 氏 |
| | 鹿児島高専 | 企業・団体等 | | | |
| 都市環境デザイン工学科 教授 堤 隆 電子制御工学科 准教授 吉満 真一 | 所属：鎌田建設株式会社 役職：取締役副社長 氏名：鎌田 安典 氏 | | | | |
| 実施内容 | <p>本講義では、地元の建設・防災に携わる企業の社会的使命が主に扱われた。まず、ご自身の履歴について紹介され地元出身ということで学生が身近に感じる事ができた。また、スーパーゼネコンの勤務経験と地元の建設会社との業務を比較され、地元の建設業だからこそ全体を俯瞰できる業務に従事できることをご説明いただいた。さらに、地元の雇用を創出するという社会的責務を果たすために多角的な事業展開を行っていることについてもご説明いただいた。</p> <p>本社を東京に置く企業に興味が行きがちな本校学生であるが、このクラスでは例年に比べ多くの学生が地元企業のインターンシッププログラムに参加した。この講義が地元の建設・防災に関心を持つきっかけになったものと考えられる。</p>  | | | | |